

○スポーツクラブ

推薦団体	市町村名	設立年月	年間活動回数及び参加数(令和4年実績)	
福島県ソフトテニス連盟	福島市	1989年4月	年間活動日数 119日 対外行事への参加 28回 主催事業 5回	参加者数のべ 2618名 参加者数のべ 336名 参加者数のべ 100名
受賞団体名		会員数	スポーツ振興への貢献度	
福島ジュニアソフトテニスクラブ スポーツ少年団		男 9名 女 13名 計 22名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外のジュニアチームを招いて「強化練習会」を開催するなど、県全体のソフトテニスの競技力向上に貢献している。</li> <li>・福島県ソフトテニス連盟と連携し、「ソフトテニス週間」事業を開催し、ソフトテニス体験会などを通じて競技の普及振興に貢献している。</li> </ul>	
推薦理由				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島県内初の小学生を対象としたジュニアソフトテニスクラブであり、1989年に発足以来33年の長きにわたり活動を継続している。その間、優秀な選手を数多く輩出しており、全国小学生選手権大会並びに全国小学生大会等において、県代表として上位入賞している。</li> <li>・「フェアプレーの精神」や「礼節」を重んじた指導方針であり、他のスポーツクラブの良き手本となる団体である。</li> <li>・福島県を代表するジュニアクラブとして、地域の青少年の健全育成に携わると共に、福島県ソフトテニス連盟が競技普及並びに競技人口増加のため行っている「ソフトテニス週間」の開催にあたり、クラブ全体で協力している。</li> </ul>				

○スポーツクラブ以外

推薦団体	市町村名	設立年月	年間活動回数及び参加数(令和4年実績)	
(公財)福島県障がい者スポーツ協会	福島市	1992年10月	年間活動日数 161日 対外行事への参加 26回 主催事業 5回	参加者数のべ 282名 参加者数のべ 131名 参加者数のべ 54名
候補団体名		会員数	地域または職場へのスポーツ振興への貢献	
福島県障がい者スポーツ 指導者協議会		男 129名 女 102名 計 231名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラリンピック、全国障害者スポーツ大会競技種目等を中心に競技者の育成、強化に貢献している。</li> <li>・クラス分け、多様な障害状況による指導など、上級クラスの資格者を養成し、多様な障害に対する指導ができる人材を配置している。</li> </ul>	
推薦理由				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第31回全国身体障害者スポーツ大会うつくしまふくしま大会の開催が決定されたのを機に、障がい者の専門的知識を備えた人材の育成を目的に平成4年に設立された。以降、30年に渡り、地域スポーツ振興の礎を築いた。</li> <li>・本県の広域な地域性をカバーするために、全国に先駆け支部制度を導入し、いままでスポーツに取り組むことが困難であった多くの障がい児や障がい者が、学校を卒業後も継続してスポーツができる環境を整備した。また、地元自治体と連携協力し、共生社会の実現にむけ助言を行う等、スポーツを通じた障がい者の自立と社会参加に多方面で尽力した。</li> <li>・各指導員の活動においても専門分野のpara競技団体を設立し、障がい者スポーツセンターのない県において、現在まで多くのパラリンピックに出場する選手や国内外で活躍するトップアスリートの育成まで幅広く活動しており、本県障がい者スポーツの発展に大きな貢献をしている。</li> </ul>				